

今なら!  
キャンペーンで\*先行Web講義  
(2024年合格記録)入門講義  
「民法等」  
(全1回)

+

基本講義  
「民法等」  
(全11回)11-  
12-  
1-  
2月~入門講義  
(3回)基本講義  
(26回)民法等(11回)  
宅建業法(7回)  
法令上の制限(6回)  
その他関連知識(2回)

ミニテスト

過去問答練+解説講義  
(13回)

※新!

解法テクニック講義  
(4回)民法等(2回)  
宅建業法(1回)  
法令上の制限・  
その他関連知識(1回)基礎答練+解説講義  
(4回)トレーニング(過去問題集)  
で復習

8月~

直前対策講義  
(7回)直前ハーフ答練  
+  
解説講義  
(3回)直前答練  
+  
解説講義  
(4回)本試験  
形式10月  
上旬全国公開模試\*\*  
(1回)本試験  
形式10月  
中旬

宅建士本試験

12月  
上旬

合格!

\*1 キャンペーン詳細は裏表紙をご覧ください。  
\*2 ニュース紙、教室講座の場合は教室で実施。ビデオベース講座、本講座講座の場合は講義室に受け付けます。ビデオベース講座、本講座講座の方は自己責任となります。  
\*3 全国公開模試の解説講義はWebで配信いたします。

SPlus講座だけ!

過去問答練

“なぜその解答に至ったのか”その理由までを考えながら記述する答練です。解説講義では丁寧に問題の解き方を解説しますので、過去問を解くためのアプローチ法やテクニックを身につけることができます。

※上記写真は実際と異なる場合がございます。予めご了承ください。



## 基本講義

TACオリジナル教材の「基本テキスト」を中心に学習していきます。長年にわたる受験指導から練り上げられた内容ですので、初学者の方でも迷うことなく学習を進めることができます。

## 解法テクニック講義

基本講義で「理解・記憶」した知識の要点を整理し、重要基本知識の定義を目指します。一問一答形式の過去問を素材に「使いこなせる確かな知識」へとブラッシュアップしましょう。

## 直前対策講義

本試験直前期に、より短時間でより効率的に、重要ポイントごとに全科目の知識整理・総仕上げをしていきます。本試験当日までの最終チェックにも役立つオリジナルテキスト付きです。

## 全国公開模試

本試験と同一形式でおこなわれ、本試験のシミュレーションが可能な公開模試試験です。また、客観的な順位等のデータで自己分析し、本試験に向けたラストスパートの戦略を立てることができます。

## 回すほど強くなる! 合格サイクル

TACのベースカリキュラムは、講義+トレーニング+ミニテストのサイクルを繰り返していきます。この豊富なアウトプットトレーニングにより本試験に強い体質ができていき、短期間で合格力を養うことができます。

初めに講義を聞く

Input 講義

講義を聞いた後は

Output トレーニング

「問題を解く」

Check ミニテスト

「問題を解く」

次回講義開始時に

Webで体験講義が視聴できます! スマートフォン/タブレット端末から簡単にアクセス!

■入門講義 ■基本講義

TAC宅建士受験チャンネル

検索

## 総合本科生SPlusの圧倒的な合格率の秘密はこのカリキュラム!!

わかりやすい講義によるインプットと、豊富な問題演習によるアウトプットを同時におこなうカリキュラムにより、講義で学んだことを忘れないうちに復習するリズムが自然と身につきます。総合本科生SPlusのカリキュラムを修了した受講生の本試験合格率は76.3%にもおよび、これは全国合格率17.2%の4.4倍以上の合格率です。そしてTACの多様なサービス、フォロー制度があなたの合格への道をサポートします!

2023年度 宅地建物取引士試験

合格率 76.3%

全国合格率

(17.2%)

TAC総合本科生SPlusカリキュラム修了者\*

答練提出率

70%以上

全国公開模試正答率

70%以上

4.4倍以上!

\*TAC総合本科生SPlusカリキュラム修了者は、2023年合格者のTAC総合本科生SPlusコース（講義・演習）を講義料、カリキュラムに含まれる実習費等の理由で70%以上かつ、全国公開模試の正答率が70%以上の成績を出された方を指します。なお、合格率は上記のTAC総合本科生SPlusカリキュラム修了者136/410名の数で算出しています。